



2022年5月20日

株式会社 阿波銀行

株式会社シンユウの「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、株式会社シンユウ（代表取締役 池田 友啓、本社：徳島県徳島市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	株式会社シンユウ
所在地	徳島県徳島市川内町中島126番地
代表者	池田 友啓
業種	自動車の販売、仕入業
設立	1995年12月6日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。

SDGs宣言書

2022年5月20日



株式会社シユウ 代表取締役 池田 友啓

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	多様な人材活用	性別、国籍、年齢、人種、出身、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。	①(1) 社内規程・方針の見直し (2) 採用条件等の見直し (3) 社内教育を通じた周知 (4) 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備		
			②(1) 2022年度までに規程・方針を見直し、全社員へ通知 (2) 2025年度までに女性を10名雇用し、男女雇用者数を50：50にする (3) 2022年度末までに6回実施 (4) 2022年度末までに12回意見交換会開催		
社会・経済	働きがい	社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。	①(1) 資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備 (2) 業績上位部署への表彰制度の導入 (3) 社員のキャリア面談を実施		
			②(1) 会社負担で資格費用を全額補助 (2) 2025年度までに部署表彰制度導入 (3) 年間6回キャリア面談を実施		
環境	ゴミ・廃棄物削減	未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。	①(1) 販売商品のリサイクル率の増加（中古車） (2) ペーパーレス化の推進 (3) 廃棄物の管理体制の強化（廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等）		
			②(1) リサイクル率80% (2) 毎年、前年度比10%削減 (3) 2022年度までに責任者を選任し、活動内容を社内へ周知		
環境・経済	グリーン購入	環境負荷の小さい原材料の購入や3Rの推進に努めます	①(1) 環境負荷が低い原材料の調達(エコカー) (2) 再生可能エネルギーの導入や再エネ電力利用の推進 (3) リサイクル材使用の推進（リビルド材など）		
			②(1) 2025年度までに導入率25% (2) 2022年度までに導入率・利用率を100%にする (3) リビルド材利用率70%		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。